

令和 4 年度 前期技能検定の状況

令和 4 年度前期技能検定が、令和 4 年 6 月 18 日（土）～令和 4 年 9 月 4 日（日）まで実施されました。受検者等の概要は次のとおりです。

（実技試験）

34 職種・52 作業、受検者数（出席者数）：1,369 名、

1 級：447 名 単一：12 名 2 級：602 名 3 級：302 名 五輪 6 名

（学科試験）

33 職種・49 作業、受検者数（出席者数）：1,165 名

1 級：359 名 単一：11 名 2 級：507 名 3 級：288 名

検定委員、補佐員を務められた皆さん、大変お疲れ様でした。

（令和 4 年度後期技能検定の実施）

後期技能検定が、令和 4 年 12 月中旬から令和 5 年 2 月中旬まで実施されます。

大変寒い中での実施となりますが、検定委員、補佐員の皆様よろしくお願いたします。

全技連マイスターに新たに 1 名が認定

令和 4 年度一般社団法人 全国技能士会連合会マイスターに日本調理技能士会の宮下隆雄さん（フェリスクレール）が認定されました。

全技連マイスターの認定には、資格等級、実務経験、年齢が定められており、また全技連及び技能士団体への貢献、後継者及び若者への技能・知識の伝承と育成に活動されてきたことが条件とされております。平成 15 年の創設以来、長野県のマイスター認定者は 36 名、全国では 2,537 が認定されております。今後、ますますのご活躍が期待されております。

なお、宮下隆雄さんは、本年度の卓越技能者長野県知事表彰（信州の名工）を受賞されております。

発行

長野県

技能士会

連合会

事務局

全技連会長表彰を 2 名が受賞

掛川知由さん（建具技能士会）と渋谷明さん（日本調理技能士会）が、令和 4 年度一般社団法人 全国技能士会連合会会長表彰を受賞されました。

掛川さんは、長く県建具技能士会の理事を務められ訓練校の技術指導員をされております。また全国技能グランプリでは、金賞を獲得されました。当連合会理事の渋谷さんは、県日本調理技能士会副会長もされており日本調理一筋に技術を極め、厚生労働大臣、農林水産大臣から表彰されております。お二人とも若手技能士、後継者の指導育成に寄与した功績が顕著であると認められました。引き続きご活躍が期待されております。

**第 60 回技能五輪全国大会の開催**

令和 4 年 11 月 4 日（金）～7 日（月）千葉県幕張メッセなど 13 会場で開催され、全国から 41 職種、選手 1,014 名が参加し開催されます。長野県では、構造物鉄工職種が松本市のふれあい技能センターで開催（11/1～11/2）されます。「技能五輪全国大会」は、地方予選などで優秀な成績を収めた原則 23 歳以下の青年技能者たちが日頃の訓練の成果を競い合う大会で昭和 38 年から毎年開催されております。

長野県選手団は 16 職種に 46 名が参加します、ご健闘を期待します。

第 40 回全国技能士大会の開催

令和 4 年 11 月 2 日（水）、アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区）において、全国技能士大会が開催されます。新型コロナウイルス感染症の拡大により 3 年ぶりの開催となりますが、会場における収容人員の制限を受ける中で行われます。

当連合会から湯本会長、宮下隆雄（全技連マイスター認定

技能検定集中強化プロジェクト事業活用による講習会

長野県職業能力開発協会では、評価対象能力の変化の大きな職種・作業を中心に当該職種・作業の 1 級技能検定合格者を対象に、近年の技術革新等を踏まえたフォローアップ講習を行った場合その講習に要する経費等について助成しております。

関心のある技能士会は、お問い合わせください。

※長野県職業能力開発協会 検定課第一係 ☎026-234-9050

全技連会長表彰の伝達式の開催

令和 4 年 11 月 7 日（月）、長野県職業能力開発協会において一般社団法人 全国技能士会連合会会長表彰を受賞された掛川知由さんと渋谷明さんに対し、湯本長野県技能士会連合会長から表彰の伝達が行われます。

令和 5 年度長野県技能士会連合会総会の開催

当連合会の令和 5 年度総会を令和 5 年 6 月 1 日（木）、ホテル信濃路（長野市）において、午前 10 時 30 分から開催する予定です。

技能士カードの作成

技能士カードは、技能検定試験に合格されていることが確認でき、手軽な身分証明書としても利用できます。申込は当連合会の HP から申込書を取得し、合格証書（写）と写真を添えて簡単に申込みができます。

外国人技能実習生向けの基礎級、随時 3 級、随時 2 級の技能士カードの発行も行いますので、日本における研修・労働の成果、記念としていかがでしょうか。

発行

長野県

技能士会

連合会

事務局



《事務局から》

日本では海外から多くの若者が技能実習生として来日し働きながら学んでおります。全国では 378 千人、長野県内でも 7,639 人（2020 年調）がおります。技能実習生は、滞在期間に応じて順次技能検定試験の「基礎級」、「随時 3 級」、「随時 2 級」を受けなければなりません。

※主に日本人を対象とした前期・後期の技能検定試験に対し、「随時」と表記します。

この随時検定試験にも実技試験と学科試験あります、学科試験はふりがながあるもののすべて日本語記述となっており、外国人にとって実技試験より苦労している様子も伺えます。

新型コロナウイルス禍にあって入国できなかった新規の技能実習生が入国制限の緩和により来日が増えており、それに伴い入国後半年程で受検する「基礎級」の受検申込者が 11 月以降大変増えております。

また、現在入国 3 年目の技能実習生は、コロナ禍の時期と重なり外出もままならず、私共日本人が是非紹介したい日本のすばらしい場所を見られずに母国に帰るかもしれません。彼らが帰国後是非また日本に行きたいと思っ